ZINE・小冊子／
人文社会ご担当者様

タバブックス
新刊のご案内
2026年11月

合同会社タバブックス
〒155-0033 東京都世田谷代田 6-6-15-204
tel 03-6796-2796　fax 03-6736-0689
info@tababooks.com
http:/tababooks.com/

2026年
11月下旬

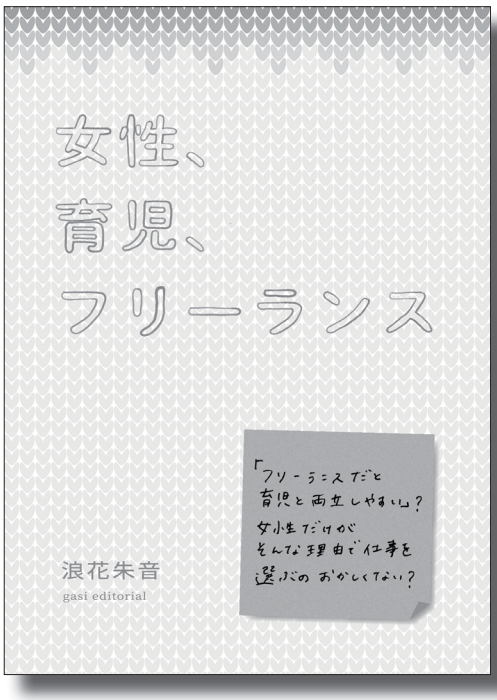
好評gasi editorial 第10弾!　より尖った、踏み込んだコンテンツを発信する冊子シリーズです

「フリーランスだと育児と両立しやすい？」女性だけがそんな理由で仕事を選ぶのおかしくない？女性と仕事、社会をあらためて考えるエッセイ

女性、育児、フリーランス

著　浪花朱音

判型頁数◎ B6判・並製・54ページ
装丁◎ 和田拓海
定価◎ 本体1000円＋税
ISBN978-4-907053-87-1 C0095



進路も仕事も自分で決めた、女だから選択できないわけじゃない、なぜ『82年生まれ、キム・ジヨン』が共感されるのかわからなかった。しかし、結婚し子どもを持ち働くうちに見えてきた、子育て女性はなぜフリーや非正規雇用、派遣が多いのか。結婚、妊娠、出産を経てフェミニズムに目覚め、仕事、社会、政治に向き合い考え続ける女性の記録。gasi editorial第10弾！ぜひご展開のほどよろしくお願いいたします！

【目次】
『キム・ジヨン』がわからない
フリーランスの保活
ふたつの苗字で
脳、耳、体
「お子さんとの時間をまず大切にしてほしいんです」
「世帯主」宛の手紙
最小の社会
ベビーカーで移動
子どもと韓国語
女性、育児、フリーランスのブックリスト

子を産み育てることも、フリーランスとして働くことも、どちらも「自分で選んだことでしょう」とされがちだ。自分で決定する喜びよりも、自己責任のほうがずっと重くのしかかる。子を持つ「しあわせ」とか、フリーの「やりがい」が、根本にある構造をわかりづらくしてしまう。わたしがまさにそうで、はざまで苛まれながらも、自己責任側に引き寄せようとしていることに気づいた。
（本文より）

浪花朱音（なにわ・あかね）
1992年鳥取県生まれ。フリーランスの編集者。結婚、妊娠、出産を経てフェミニズムに目覚める。約3年のポーランド滞在を経て現在は関西在住。共著に『しゃべって、しゃべって、しゃべクラシー！ 憲法・選挙・『虎に翼』』（カニクラブ・國本依伸著、タバブックス）。

FAX：03-3294-2177〈JRC宛〉

◎取次＝JRC　tel 03-5283-2230　fax03-3294-2177
JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。
◎返品は無期限で承ります【返品了解者：宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバブックス	人文社会／ZINE	返品条件付き注文扱い
ご担当　　様		女性、育児、フリーランス　新刊 著　浪花朱音 2026年11月下旬　定価 本体1000円＋税　B6判・54ページ ISBN978-4-907053-87-1 C0095		